

中国地方整備局総合評価審査委員会 第1部会(第9回)開催結果の概要

1. 日時：平成19年12月17日（月）15:00～17:00
2. 場所：広島合同庁舎1号館附属棟2階 大会議室
3. 出席委員：第1部会 会長 佐藤 良一 広島大学大学院工学研究科
 第1部会 委員 今岡 務 広島工業大学環境学部環境情報学科
 第1部会 委員 沖田 俊治 中国電力(株)事業支援部門
4. 議事次第：

(1) 審査対象工事の全体説明

1) 審査対象工事件数・・・全20件

<件数の内訳>

・技術提案の審査（入札前審査・・・・・・・・ 20件）

表1【高度技術提案型】

工種	加算点の合計					計	備考
	10～	20～	30～	40～	50～		
一般土木・鋼橋上部・PC	-	-	-	-	1	1	
計	0	0	0	0	1	1	

表2【標準型】(施工体制確認型)

工種	施工体制評価点+加算点の合計					計	備考
	50～	60～	70～	80～	90～		
一般土木	-	-	-	2	6	8	除算方式
鋼橋上部	-	-	-	-	1	1	加算方式
PC	-	-	-	-	2	2	除算方式
PC	-	-	-	-	1	1	加算方式
電気設備	-	-	1	-	-	1	除算方式
計	0	0	1	2	10	13	

表3【簡易型】(施工体制確認型)

工種	施工体制評価点+加算点の合計					計	備考
	50～	60～	70～	80～	90～		
一般土木	-	-	1	-	-	1	
暖冷房衛生設備	1	-	-	-	-	1	
機械設備	1	-	-	-	-	1	
計	2	0	1	0	0	3	

表4【簡易型(施工能力評価方式)】

工種	計
建築	1
電気設備	1
暖冷房衛生設備	1
計	3

・施工体制確認型 開札後報告案件・・・・・・・・ 2件

表5

工種	総合評価方式	施工体制評価点+加算点の合計					計
		～60	60～	70～	80～	90～	
一般土木	標準型	-	-	-	-	1	1
As舗装	標準型	-	-	-	1	-	1
計		0	0	0	1	1	2

〔対象期間：H19.11.29～H19.12.17〕

(2) 審査対象工事の個別説明

対象工事件数・・・・・・・・・・・・・・・・ 3件

- ・ 仁摩温泉津道路小浜第2高架橋工事
- ・ 松江道路中竹矢高架橋外上部工事
- ・ 広島法務総合機械設備（衛生）工事

5. 主な意見の概要

総合評価の方針全般に関することについて

- ・ 施工体制評価点は、企業の施工実績、配置予定技術者の能力及び企業の技術力と相関性を持たせるべきではないか。

鋼橋における景観耐候性鋼材について

- ・ 景観耐候性鋼材に対する塗装及び錆安定化处理等の技術提案はもっと高い評価で良いのではないか。

→ 部会で頂いたご意見については、今後の総合評価実施での参考とする。

高度技術提案型について

- ・ 評価項目の地形改変面積において、各業者の基本的な考えの統一はされているか。
→ 当初、考え方の基準が異なっていたため、統一をおこなった。

- ・ 耐久性の担保については、(業者の)設計が耐用年数が100年とされているため問題ないと考え

る。

日時：平成19年12月17日（月）15：00～17：00
場所：合同庁舎1号館附属棟2階 大会議室

平成19年度 中国地方整備局総合評価審査委員会 第一部会(第9回)

議 事 次 第

1. 開 会

2. 挨 拶

3. 議 事

- 1) 審査対象工事の全体説明
- 2) 審査対象工事の個別説明

4. 閉 会